

転送歓迎

配信無用の方はお手数ですが返信願います。

本 ML は会員の紹介により加入する会員の自主研究会です。返信または全員へ返信により意見交換をお願いします。二十一世紀世界研究会とは「人が全国どこでも働き、生涯豊かに生きられる世界」を提案し研究する会です。研究しながら理想の二十一世紀世界を実現しましょう。

大河川の堤防決壊による大洪水

が各地で起こり、甚大な被害が出ました。今回の台風 19 号の豪雨による洪水は 8 年前の東日本大地震の大津波にも似た状況を思わせました。

大洪水被害の防止策

各地の災害状況を見ると私も言葉も出ません。一月分に近い量の雨が短時間に降るのでは対策は困難ですが以下のような事を考えました。

国土の保水量を増やす。

即ち流域に何段ものダムを作って上流で降った雨が一気に下流に流れないようにする。

またダムかと思われる方もありますが従来のダムとは異なり豪雨に影響されない構造の水車による発電機能のあるダムです。大雨が降るとダムの水位は上がって行きますが発電システムには何の影響もありません。ダムの水位がダムの上限に達すると初めて下流への水量が増えます。これにより集中豪雨時の下流への影響を遅らせる事ができます。ダムの水位がダムの上限を越えても発電機能には何の影響も無いシステムです。このダムの機能は上流で降った豪雨の下流への流量増大を遅延させる事でありこのようなダムを何段も重ねる事により下流の大河川の一気呵成の増量を防ぐ事が出来ます。これにより今回千曲川、阿武隈川他で生じた大河川の氾濫によるような大被害は防止できると思います。

また各地の分散的な発電により電気の地産地消を実現し、台風 15, 19 号で広大な地域で長期間の停電を生じた中央集権的な従来の電力システムの欠点を除去する事が可能です。

またこのダムは従来のダムと異なり河を完全に堰き止めるものではないので魚の移動を妨げる事もなく、四万十川のように流域にダムが無い状態にほぼ匹敵するものになります。

また水を溜めるというダムの機能により、渇水対策にもなります。

このダムの事業化に関心のある方は連絡願います。

+++++

+ 市吉 修

+ 二十一世紀を楽しく生きよう会

+ HP ; <http://www5e.biglobe.ne.jp/~kaorin57/>

+++++